

さらにすばらしいステージへ
～おかげ様で100年～

JECTO

NEWS

発行人/市川功一
編集/JECTO NEWS編集室
株式会社アイピーエー
発行所/ジェクト株式会社
川崎市中原区上小田中6-20-2(本社営業所)
Tel 044-755-2525 Fax 044-751-6327
https://www.jecto.co.jp
main@jecto.co.jp



建築・リフォーム・不動産
ジェクト株式会社
No.113 2022 SPRING

ジェクトのSDGs取り組み例

地域との交流
「コンクリートまつり」は楽しく建築を学べる地域イベント。今年は4月開催予定

地域の防災
災害発生時には緊急体制を整え、各種修理に即時対応

教育の普及
学童クラブ「AYUMI」を運営するほか、児童向け職場体験などを実施

建築端材の再利用
現場で出た建築端材を活用・販売するイベント「建築資材おとく市」を開催

女性活躍の推進
建築不動産会社ながら4割が女性。キャリア形成のバックアップや育児休業後のフォローも

- ・ 女性の雇用、職域拡大、活躍につながる取り組みの促進
- ・ 建築端材の再利用などECOへの取り組み
- ・ 学童クラブ「AYUMI」の運営など教育の普及に向けた取り組み
- ・ 「川崎市防災協力事業登録制度」に登録するなど地域の防災に向けた取り組みと災害時の対応
- ・ イベント開催や地域情報誌の発行を通じた地域との交流
- ・ 「川崎市防災協力事業登録制度」に登録するなど地域の防災に向けた取り組みと災害時の対応

ジェクトは「地域に必要とされる企業であり続ける」ことを目標に、世界共通の目標「SDGs（持続可能な開発目標）」に向けたさまざまな取り組みを行っています。

「イベント開催や地域情報誌の発行を通じた地域との交流」

「川崎市防災協力事業登録制度」に登録するなど地域の防災に向けた取り組みと災害時の対応

学童クラブ「AYUMI」の運営など教育の普及に向けた取り組み

建築端材の再利用などECOへの取り組み

女性の雇用、職域拡大、活躍につながる取り組みの促進



「えるぼし」認証は3年ごとに審査があり、ジェクトは今回2回目の認証。福田川崎市長（左端）と

ジェクトSDGsの取り組み 「かわさき☆えるぼし」を継続認証

ジェクトは「地域に必要とされる企業であり続ける」ことを目標に、世界共通の目標「SDGs（持続可能な開発目標）」に向けたさまざまな取り組みを行っています。

「イベント開催や地域情報誌の発行を通じた地域との交流」

「川崎市防災協力事業登録制度」に登録するなど地域の防災に向けた取り組みと災害時の対応

学童クラブ「AYUMI」の運営など教育の普及に向けた取り組み

建築端材の再利用などECOへの取り組み

女性の雇用、職域拡大、活躍につながる取り組みの促進

また、今年1月に「かわさき☆えるぼし」の認証を更新取得しました。女性の活躍、ワークライフバランスを推進し、働きやすい職場づくりに積極的に取り組む中小企業を川崎市が認証する制度で、ジェクトは2019年に取得、2022年に再度認証を得ることができました。

今後もSDGsへの取り組みに賛同し、事業を通して地域社会へ貢献してまいります。

エークレストSC



2022年2月5日、中原区今井南町に完成した、延床面積551.32㎡、RC造6階建て、1LDK×1戸、1K×5戸、1R×5戸の共同住宅です。

オーイーシステム(株) 研修センター



2022年1月21日、中原区下沼部に完成した、延床面積326.93㎡、S造4階建ての研修センターです。(2ページの「オーナー様訪問」をご参照ください)

カルム日吉II



2022年1月14日、横浜市港北区に完成した、延床面積182.57㎡、木造2階建て、2LDK×3戸のメゾネット住宅です。

クレスト井田



2022年1月14日、中原区井田に完成した、延床面積526.31㎡、RC造(壁式構造)、耐火構造3階建て、2LDK×9戸の共同住宅です。

「中原工房」が平間小学校にて木材とSDGsを学ぶ出張授業

「川崎市木材利用促進フォーラム」の活動の一環として、川崎市立平間小学校の招待で中原工房が出張授業を行いました。5年生3クラスへ向けて「森林・木材とSDGs」をテーマにした全3回の授業のうち、第2回の体験授業「木を知り、使う」を企画・担当。暮らしのなかで利用される木材について、その特性や建築技術、木に関わる職業も紹介するほか、実際の木材を用いたマルチスタンド制作の指導を行いました。



「中原工房」工房長の小水内公彦（写真左）が木工制作の指導を担当

「川崎市木材利用促進フォーラム」とは川崎市が国産木材の利用促進・普及を図ることを目的に、公共建築物の木材利用の取り組みに加え、市内の民間建築物等における木材利用に関する建築技術・ノウハウの向上、情報共有、木の価値などを高める木育等の取り組み。「中原工房」は普及啓発をする「川崎市木材利用促進フォーラム」ワーキングチームに参加。

3月22日川崎「NANOBIK」木質化リノベーション完成

公募によりジェクトが受託した川崎市の研究施設「NANOBIK」の木質化リノベーションが完成しました。市内公共建築物への国産木材利用を通じ、課題解決や利便性の向上、市民が木に触れる機会を創出する施策の一環です。木のもつ繊細さや柔軟性を活用し、山なみの風景を表現するデザインになりました。最新施設にあえて木材を利用する「ギャップ」を活かし、化学や技術の開発を支える場にふさわしいダイナミックな空間演出が実現しました。



「NANOBIK(ナノビック)」は川崎市のものづくり企業の技術力と研究開発力の向上、新産業の創出を目指すナノ・マイクロ領域における産学官共同研究施設

学童クラブ「AYUMI」新入児童オリエンテーション2022

2月19日、新1年生向けオリエンテーションを開催しました。4月から仲間入りする新1年生親子をAYUMIに迎えて初顔合わせ。ご利用説明のほか、自己紹介やレクリエーションで和やかに過ごしました。その日の午後には、在籍児童の保護者報告会も開催。映像による2021年度の活動から成長を振り返り、保護者連絡ICT支援ツール・コドモンや、契約日以外にも利用できるデリースポットなど、充実のサポートサービスについて詳しく案内しました。



創設3年目となるAYUMIは、学童期の興味関心を大切に遊びと学びの体験から自ら考えて行動していける力を育てています

4月23日(土)「コンクリートまつり」開催に向け準備中!

建築を学べる・楽しめる催し「コンクリートまつり」。地域の皆さまに建築を身近に感じてもらうと、ジェクトが例年4月に開催しているイベントです。工事現場で動く車やセメントを使った手形づくりなど、楽しい企画をご用意しております【一部事前予約制】。

※社会情勢を鑑み、予定を変更する場合がございます。詳細、また最新情報はジェクトHPをご覧ください。
日時：2022年4月23日(土) 9:30～14:30
会場：「中原工房」ひろば [ジェクトHP](https://www.jecto.co.jp/) <https://www.jecto.co.jp/>

中原工房ひろば
川崎市中原区下新城2-1-5



ご家族でのご来場お待ちしております!

ジェクト不動産部 かわらばん

寒さに耐えながら空室対策に取り組んできた季節もようやく終わり。暖かい季節までもう少しですね！

第二弾

オーナー様も入居者様も満足！ 賃貸リノベーション

ジェクト不動産部では、オーナー様のご要望に合わせて予算、賃料設定、投資回収期間をトータルで考えたリノベーションのご提案を行っています。

成功ポイント

- ①築26年で、経年劣化から退去後は3～4カ月空いてしまいがちなため、オーナー様にロフトの新設や3DKを2LDK+ロフトに変更するリノベーションをご提案しました。
- ②入居希望の方が工事期間中に3Dパースを見て気に入ってくださり、完成前に契約。オーナー様は、空室期間が減り、賃料も向上し大幅に収益改善が図れました。

天井が高く、開放的なLDK空間へ



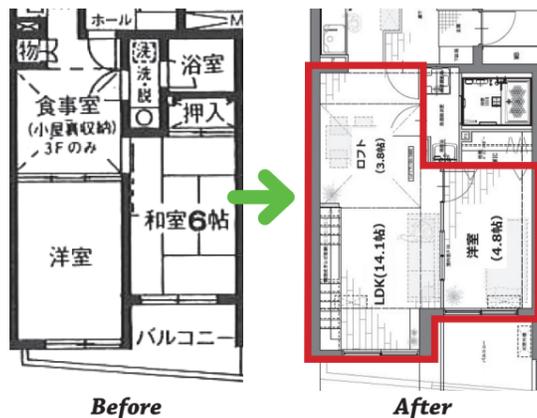
実際の3Dパース

小屋裏はリビングと繋がるロフトへ変身



リノベーションポイント

3.8帖の小屋裏収納だった場所を、ロフトに変更。天井高が上がり開放的なLDK空間に。ロフトへ繋がる階段下はテレビも置ける収納スペースにして、空間を有効活用できる仕様になりました。



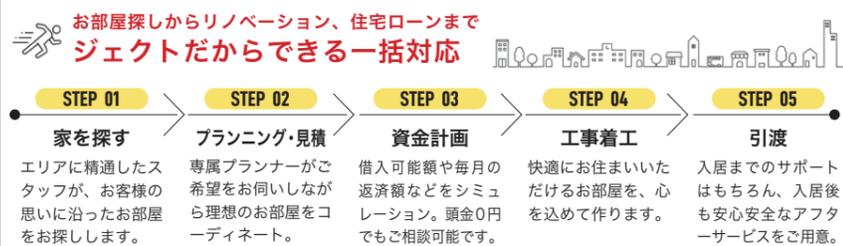
空室対策にぜひご活用ください お問い合わせ：044-755-1818 (ジェクト不動産部 業務管理課)

新サービス、
始まりました！

「中古物件×売買×リノベーション」で理想をカタチに！

～お部屋探しから住宅ローン、リノベーションまでワンストップでお手伝い～

中古物件の購入をご検討の方に、お部屋探しから住宅ローンのご相談、リノベーション施工まで、一括でお手伝いする新サービスをスタートしました。物件のお探しと併せて専属プランナーがご希望に合ったリノベーション提案も行います。物件を売りたい方のご相談も是非お待ちしております。



お気軽にご連絡ください お問い合わせ：044-741-6088 (仲介営業課 担当：上和田)

オーナー様訪問 その101

良い環境で良い人材を育てる 創業者の思いを伝える研修センター

オーイーシステム株式会社 代表取締役 長谷川大二様

時代の先を読み 発展を続けた50余年

オーイーシステム株式会社は携帯電話基地局や情報通信関連の工事・設計などを主な事業とする、現代社会に欠かせない通信インフラを支える会社です。代表取締役の長谷川大二さんは197



「人を育てるのが私のこれからの仕事」と語る長谷川さん

1年、東横線武蔵小杉駅近くの二軒家を借り、東洋設備研究所という設備設計の会社を立ち上げました。

「その時は30歳。これからは頭脳を使ったビジネスの時代だと思い、たった一人で会社を興しました」と長谷川さん。その7年後には事業の幅をさらに広げたオーディエンスエンジニアリングを発足。そして常に時代の先を読み、会社を発展させてきた長谷川さんが情報通信時代の到来を見越し、1986年に設立したのがオーイーシステムです。

「私は『人皆直行我獨横行』の精神で生きてきました。人のまねはしない。人と違うところを歩くことで宝の山が見えてくるのです。何をやるにも悩む前に行動し、寝る時間も削って仕事をしてきました。でも、眠りたいとか遊びたいなど



長谷川さんの書

という気持ちはほとんどなくて、いつも夜が明けるのが待ち遠しかった。忙しさを楽しみながら仕事をしてきたおかげで、50年以上会社は発展を続けてくれました。お客様にも社員にも恵まれ、多忙な中でも大病もせずに過ごせたことに感謝しています」

会社の未来を見据え 研修センター新築を決断

今年1月に竣工した研修センターは、グレーと赤のコントラストが特徴的な外観で、隣接する本社ビルのデザインにマッチしています。

長谷川さんは、今後ますます発展し、変化していく情報通信業界に対応できる、より良い人材を育てるために研修センターの新築を決断されました。

「私は、人材育成には環境が重要だと考えます。どんなお客様のところへ行っても臆することがないよう、デザインや



研修センター外観 (川崎市中原区下沼部)

人を感動させることの大切さを 社員に伝えたい

自身の経営哲学を社員に伝え、会社の将来を担う人材を育て上げることが、非常に重い役割だと長谷川さんはいいます。

「新入社員には私の人生訓をまとめた冊子を配り、考え方の基本を学んでもらいます。私は人を感動させることがいかに大切かを社員に知ってもらいたい。人を感動させるにはどうすればいいか。そのためは、社会において一流の経験をするのが重要です。実際に経験することができた情報は説得力を生み、結果、ビジネスにもつながってくる。私は人を感動させる人材を育てるには環境も一流でなければと考へ、建物にもこだわり、満足いくものができました。これからは、現場は若い人に任せ、私が責任を持って、私にしかできない社員教育をしていきます」と、長谷川さんは人材育成にかける思いを語ってくださいました。

皆様の建物を
全力でサポートいたします。
気になることはお気軽にご相談ください!

リニューアルグループ直通番号
☎ 044-741-6501

建物を守るお手伝い

工事部 リニューアルグループができること

RENEWAL GROUP

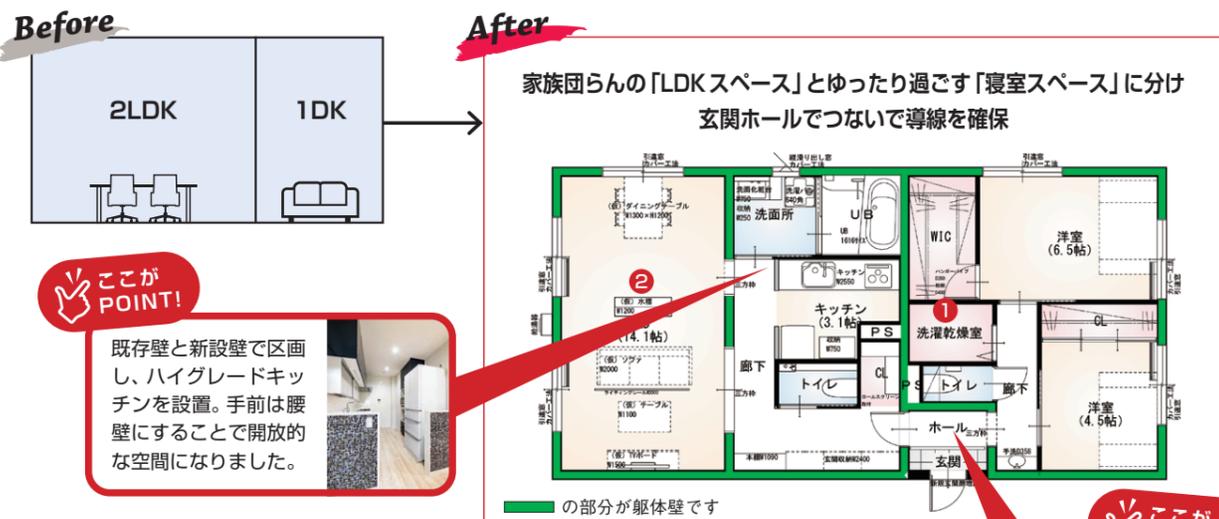
リフォーム リノベーション 定期点検 建物診断 小修理

くたいかべ 躯体壁で仕切られたマンション2戸を 合体し実現したハイグレードな住まい

隣同士の2戸を合体させ居住エリアを広くしたいけれど、躯体壁は壊せない……。今回はそんな制約がある中で工夫をこらしたリノベーション事例を解説します。

2LDKと1DK、2戸を1つにつなげるリノベーション

リノベーションの場合、変更できる部分とできない部分を把握し、その中でよりよい設計プランを導き出していきます。オーナー様のご希望をうかがい、調整を重ねることで、こだわりの設備を配置した居心地のよい部屋が完成しました。



その他、工事概要

- 外壁と躯体壁を残してスケルトンに
- 電気配線、給排水管を引き直し
- 床・壁・天井内装工事
- 窓単層ガラスを複層ガラスに変更
- 洗濯乾燥室の新設……①
- キッチン新設
- エアコンの移設・拡張工事
- トイレ2カ所新設
- 収納新設
- 和室を洋室へ変更
- 水槽の設置ための床補強工事……② 他

趣味も充実!

担当者の声

躯体壁を壊さずにできる方法を皆で模索し、今回のプランをご提案しました。建物は医療施設も兼ねていることから、コロナ感染を防止するため、現場に出入りするスタッフの体温測定や消毒、指定のマスク着用を徹底。感染者も出ず、無事工期内に完了でき、オーナー様にも喜んでいただけて嬉しいです。

工期

2021年7月～12月

施工事例
をご紹介します!

ジェクト不動産部 **かわらばん**

家族は生命保険に入っているの?

耳よりコラム

生命保険加入の有無を一括照会できる 生命保険契約照会制度

みなさんはご家族の生命保険の加入状況を把握できていますか?
離れて暮らすご家族が突然亡くなったり認知判断能力が低下した場合に、契約状況が分からず保険金請求が遅くなってしまう…などは良くあることです。
「生命保険契約照会制度」は、生命保険協会が加盟生命保険会社42社に一括して照会し、照会対象者の保険加入の有無を回答してくれるというものです。2021年7月より新制度となり、災害時のみならず平時でも照会可能となりました。万が一の際に便利な制度ですが、照会者の範囲・回答内容・必要書類等については厳密に規約で定められています。以下、概略をご紹介します。



平時において
照会対象者が
死亡している場合

照会者

- 照会対象者の法定相続人
- 照会対象者の法定相続人の法定代理人または任意代理人
- 照会対象者の遺言執行人

回答内容

- 生命保険契約の有無
- 照会者が保険金請求可能な契約である場合にはその旨

平時において
照会対象者の認知判断能力が
低下している場合 (要診断)

照会者

- 照会対象者の法定代理人または任意後見制度に基づく任意代理人
- 照会対象者の任意代理人 (ただし上記代理人がない場合)
- 照会対象者の3親等以内の親族およびその任意代理人

回答内容

- 生命保険契約の有無

災害時において
照会対象者が災害により
死亡もしくは行方不明の場合

照会者

- 照会対象者の配偶者、親、子または兄弟姉妹
- 上記の者の法定代理人または任意代理人

回答内容

- 生命保険契約の有無
- 照会者が保険金請求可能な契約である場合にはその旨

※ここでいう「任意代理人」とは、弁護士、司法書士等の協会が認めた者のこと
※利用手数料は、平時は1照会対象者につき3,000円(税込)、災害時は無料です

その他詳細は一般社団法人生命保険協会のHPを参照ください。

生命保険契約の有無が分かったら、加入する保険会社への問い合わせは各自で行っていただくことになります。また、生命保険協会に加入していない共済や、満期を迎えたのに受け取っていない満期金(据置き保険金)は照会対象外のため、通帳の引落しや保険会社からの郵送物などで確認してください。

保険の請求時効は保険法で“3年”と定められています。ご家族の為に加入していた保険ですから、請求漏れが無いよう情報を共有して備えたいものです。

お問い合わせはこちら

相続のことから不動産のことまで、お気軽にご相談ください。ご自宅にお伺いすることも可能です。

不動産部 資産コンサルティング課
☎ 044-755-1818

相談料
無料

